

各 位

「未来の農業を創る」－農研機構 10 周年シンポジウム－
ならびに懇談会のご案内

秋晴れの候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）は、2001 年に発足以来 2 期 10 年間にわたり、我が国の農業、食品産業発展のための技術開発に努めて参りました。また、本年 3 月に発生しました東日本大震災では、東日本の広い範囲で多くの農地が津波による被害を受け、さらに、東京電力福島第 1 原子力発電所の事故により、放射能による汚染が広がるなど、未曾有の災害が発生し、農研機構も震災発生直後から、農地や農業施設の被害調査、復旧復興に向けた実証試験等に取り組み、社会的要請に応えるべく奮闘しているところでございます。

また、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）への参加についての検討が再開されるなど、経済のグローバル化の動きも強まる一方で、世界的には食料供給が不足することが予想されるなど、日本農業のめざす方向性が厳しく問われております。こうした情勢の中で、日本農業の技術開発研究を担う私ども農研機構に課せられた任務の重要性を一層強く自覚しております。

この機会に、農研機構 10 年の成果を振り返りつつ、今後の日本農業のあり方と農研機構が果たすべき役割について、各界からご意見を頂き、日本農業の発展のために必要とされる研究開発のあり方について知恵と力を結集する目的で、農研機構 10 周年行事を開催することと致しました。農研機構 10 周年行事として、各界からご意見を頂き、議論を深めるシンポジウムと、その後、忌憚のない意見を交わす懇談会を準備しております。また、懇談会においては、この 10 年の間に農研機構が生み出した誇るべき成果の表彰も行うこととしております。

皆様におかれましては、年末のお忙しい時期とは存じますが、農研機構 10 周年シンポジウムならびに懇談会に是非ともご参加いただき、今後の当農研機構の研究開発に有益なご意見をいただけますよう、お願い申し上げます。

平成 23 年 10 月

農研機構 10 周年行事実行委員会 委員長
堀江 武

ご参加いただける場合は、農研機構ホームページの申し込みフォーム（http://www.naro.affrc.go.jp/event_appli/naro-10sympo.html）よりお申し込みいただきますようお願い申し上げます。また、懇談会へのご参加ご希望の方におかれましては、会費 8000 円を同封の振り込み用紙により 11 月 25 日までに振り込みをいただきますよう、あわせてお願い申し上げます。

お問い合わせ先：農研機構 10 周年行事実行委員会事務局 農研機構 連携普及企画室

TEL：029-838-8629